

書籍販売のご案内

真宗光明団本部

2010年10月現在

書名	著者	価格	内容
住岡夜晃先生 上巻	編集委員会	1,500円	真宗光明団の創設者住岡夜晃が自己自身について筆を執ったものを集めた「自伝集記」。「書簡」の数々。ご晩年の「夜晃先生遺訓録」。
住岡夜晃先生 下巻	編集委員会	1,500円	妹による「住岡夜晃伝」。同朋による夜晃先生の「追憶」(若き日の先生/壮年の日の先生/晩年の先生)。奥様による最晩年の「看護日記」。
闡光録	住岡 夜晃	1,500円	本願念仏を深く受けとめられた珠玉の随想集。
讚嘆の詩(うた)	住岡 夜晃	2,000円	念仏の心が今、詩となって現れる。
讚嘆の詩【樹心社刊】	住岡 夜晃	2,000円	上記『讚嘆の詩』を現代的視点で再編集。
難思録	住岡 夜晃	1,000円	「光明」「旅愁抄」など著者晩年の深い領解集。
住岡夜晃先生と真宗光明団	教師会	無料	真宗光明団創立90周年を記念して作成したもの。
正信偈に聞く	大森 忍	2,500円	いのちに満ち溢れた力強い平和な響きがここにある
歎異抄購読	細川 巖	序~3章 2,500円 4~6章 1,500円 9~10章 1,000円	永遠の古典『歎異抄』を、歴史的受け止めと現代的視点に立ち、わかりやすい発想と思索で説き明かす。 中序~13章 1,300円 後序 800円
自己を超える道 (全6巻)	細川 巖	各 2,000円	善導の二河譬を140時間かけて説かれたもの。真実に向かう旅人の前に忽然として現れる水火二河。歩みを遮るものは意外にも自己自身であった。
正信偈讃仰 (現在12巻まで刊行)	細川 巖	1~4,10は 2,000円 他は2,500円	正信偈全編を鳥瞰的かつ一言一句を詳細に尋ね、浄土真宗の核心である正信念仏を明らかにする。6巻までが依経段。7巻以降が一卷ごとに七高僧。
唯信鈔文意讃仰 (全5巻、(2)(3)は切れ)	細川 巖	(1) 500円 (4)(5) 1,900円	『唯』はただこのこと一つという。著者晩年の深い思索と領解が繰り広げられる。
十住毘婆沙論【法蔵館刊】	細川 巖	3,500円	七高僧第一祖龍樹の仏教思想を解明する。
晩年の親鸞【法蔵館刊】	細川 巖	1,600円	草稿本の正像末和讃に親鸞晩年の深まりが見える
信は人に就く【法蔵館刊】	細川 巖	2,500円	『唯信鈔文意』の講義。如来尊号についての領解。
蓮如上人御一代聞書讃仰 (続編1, 2, 3)	細川 巖	(1) 1,800円 (2) 1,500円 (3) 1,500円	蓮如上人の円熟期の信仰をよく表わす『御一代記聞書』を著者は生涯にわたり尋ね続け説き表わした。今私たちの前に念仏者蓮如上人が立ち現れる。
総序について	細川 巖	1,000円	教行信証総序について。九州土曜会の講義録。
ここが浄土の南無阿彌陀仏	細川 巖	500円	最晩年の講演録。悲喜の情こそ浄土を生きる者の心。
念仏の救いと現代	岡本 義夫	1,000円	大阪支部70周年記念講演。大経を下巻から読む。
いのちの伝承【法蔵館刊】	松田 正典	1,200円	真実のいのちを伝える為の若い人たちへの語りかけ
真実のいのちを生きる 〈歎異抄第一章のこころ〉	堤 日出雄	500円	名古屋「あそかの会50回記念」での講演録。念仏の心を伝えずにはおかない願いが満ちる。
永遠をつらぬくもの【樹心社刊】	寺岡 一途	1,800円	難解な仏教を青少年にわかりやすく説く。
真実を盗む者【名古屋別院刊】	岡本 英夫	300円	如来の真実を盗み、自己の上に真実ありと叫ぶ者は誰か。

以上、主なものを掲載しました。

★機関誌「光明」(月刊)も刊行しています。購読誌代は年額3,000円です。

購入ご希望の方は、直接本部売店で。

送付をご希望の方は、書名・巻数・冊数等をご記入の上、〒733-0821 広島市西区庚午北3丁目2-22 真宗光明団本部宛てお申し込みください(Tel 082-271-5808)。

FAXの場合は082-272-3965です。送料は実費をご負担ください。